



平成 30 年 12 月 20 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 イ ー ブ ッ ク
イ ニ シ ア テ ィ ブ ジ ャ パ ン
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 小 出 斉
(コード番号：3658 東証第一部)
問 い 合 わ せ 先 最 高 財 務 責 任 者 辻 靖
(TEL. 03-3518-9544)

「Yahoo!ブックストア」と「ebookjapan」の本棚連携開始、およびサービス統合のお知らせ

当社は、当社がヤフー株式会社（以下、ヤフー）と共同で運営する電子書籍販売サービス「ebookjapan」に、同じくヤフーと共同で運営する電子書籍販売サービス「Yahoo!ブックストア」で購入した電子書籍を閲覧できる本棚連携機能を、本日より追加しましたのでお知らせいたします。

今回の機能追加は、平成 30 年 3 月 23 日付「ヤフー株式会社との電子書籍事業における業務提携に関するお知らせ」に基づくもので、これにより、「Yahoo!ブックストア」で過去に書籍を購入したことのあるユーザーが、簡単な手続きをするだけで、「ebookjapan」をストレスなくご利用いただけるようになります。

また、ヤフーグループ内における電子書籍サービスの重複解消を目的に、「Yahoo!ブックストア」は「ebookjapan」に統合され、来春以降（詳細日程は未定）にサービスを終了することになりましたので、併せてお知らせいたします。これに伴い、平成 29 年 4 月より当社がヤフーより業務受託している「Yahoo!ブックストア」のストア運営業務はサービス終了と共に終了し、今後は「ebookjapan」の運営に一本化されます。

今後も、優れた顧客基盤およびマーケティングノウハウを有するヤフーとの共同運営により、より一層ユーザーに支持される電子書籍サービスを展開し、「電子コミック国内 No. 1」に向けて邁進してまいります。

記

1. 「Yahoo!ブックストア」と「ebookjapan」の本棚連携機能（平成 30 年 12 月 20 日～） 概要

**Yahoo!ブックストアのあなたの
本がebookjapanでもお読
みいただけます**



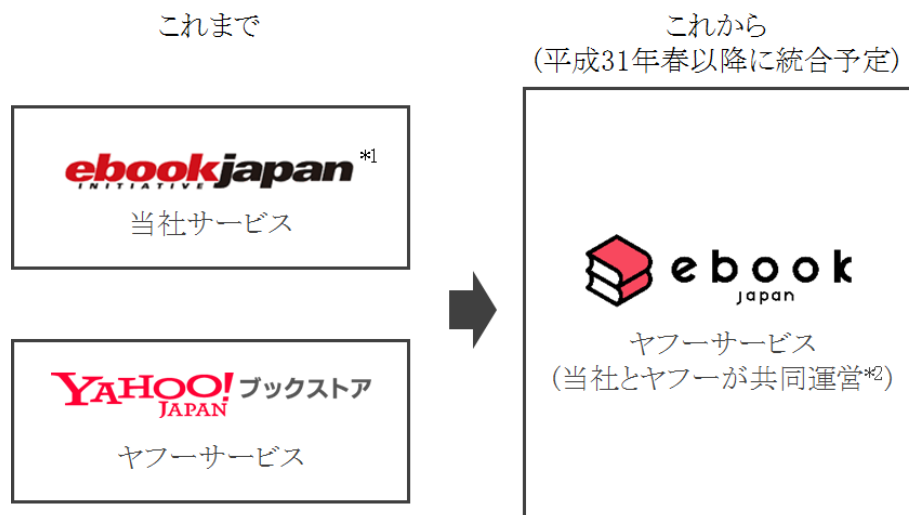
- ✓ 「Yahoo!ブックストア」で過去に購入した電子書籍が「ebookjapan」で閲覧可能に！
(Web サイト、アプリいづれでも閲覧可能)
- ✓ 新たな会員登録は不要、簡単 2 ステップ！
 - ① 「ebookjapan」にアクセスする
 - ② お手持ちの Yahoo! JAPAN ID でログインする
- ✓ 決済情報の再登録も不要！
(Yahoo!ウォレットでクレジットカード登録している場合)
- ✓ T ポイントも引き続き使えて、貯まる！

※一部、本棚連携がなされない書籍があります。

※「ebookjapan」で購入した書籍は「Yahoo!ブックストア」では閲覧できません。

2. 「Yahoo!ブックストア」と「ebookjapan」のサービス統合 概要

「Yahoo!ブックストア」は、本日（12月20日）より当社とヤフーが共同運営する「ebookjapan」との本棚連携を開始し、ユーザーには順次「ebookjapan」に移行いただきます。「Yahoo!ブックストア」は来春以降（詳細日程は未定）にサービスを終了し、「ebookjapan」に統合される予定です。



*1 既存ユーザーの混乱を避けるため、当面は既存サイト「eBookJapan」も並行運用する予定です。

*2 平成30年3月に締結した業務提携契約に基づき、当社（おもにアプリ、ウェブサイトの企画・制作・運営、広告宣伝・販売促進施策の企画・実行、バックエンドシステムの開発、コンテンツの調達等を担当）とヤフー（おもにヤフー各種サービスとの連携による集客・プロモーション、フロントエンドシステムの開発、決済手段の提供等を担当）がそれぞれの強みを活かした役割分担により運営します。

3. 「Yahoo!ブックストア」概要

Yahoo!ブックストアは、ヤフーが当社と共同で運営する電子書籍販売サービスです。検索連動型広告やディスプレイ広告などのインターネット広告関連サービスや、「ヤフオク!」「Yahoo!ショッピング」などのeコマース関連サービスなどを幅広く提供するヤフーの電子書籍販売サービスとして、平成15年9月に開始したPC専用の「Yahoo!コミック」を総合電子書店にリニューアルする形にて、平成23年11月に誕生しました。

現在では電子書籍業界において販売促進策として広く行われている電子コミックの冒頭巻の無料提供を平成24年5月に業界に先駆けて開始したり、サンプルを速やかに楽しめるブラウザでの閲覧や1クリックで商品を購入できる仕組みを早期から構築したりするなど、積極的な事業展開に取り組んできました。

平成28年6月のヤフーと当社の資本業務提携契約に基づき、平成29年4月より当社がストア運営業務を受託し、同ストアの販売促進施策の企画・立案、ウェブサイト等の編集・制作、出版社との取引に関する業務等を当社が担当しています。

4. 業績に与える影響

本件が平成31年3月期当社業績に与える影響については、平成30年10月26日付「特別損失の計上、法人税等調整額（益）の計上及び通期個別業績予想に関するお知らせ」に織り込んでいるものの、他の要因も含めて現在精査中であり、開示すべき事項が生じた場合には、すみやかにお知らせいたします。

以上